

僕らの

...

ヒーローズ・ジャーニー



NASA/那須高原オールスポーツアソシエーション
会長 高根沢 武一

【コミッション概要】

構成組織：栃木県北那須地域の民間企業のリーダー並びに個人会員で構成

設立年次：平成24年6月1日

SC特徴：サイクルスポーツイベントを中心にスポーツ全般を活用した持続可能な「観光のまちづくり」を基本理念とし、活動指針に観光・環境・健康＝3Kを掲げ、スポーツ振興による「ひと・まちづくり」を進めるため、中・長期的な那須地域の活性化に向けた個性的で魅力あるイベントなどの事業をもって、会員相互の研鑽、まちづくりの推進に寄与することを目的とする。（規約抜粋）

HP：<http://nasukougenglongride.com/>

【主な取組】

① サイクルスポーツイベント

- ・那須高原ロングライドwith那須ブラーゼン&宇都宮ブリッツェン（2011～2020）
- ・那須岳ヒルクライムレース（2013～2016）

② サイクリングのまちづくり

- ・サイクリングコース案内、安心サイクルピットサポートマップの作成配付
- ・おもてなしサイクルステーションの拡大啓蒙（民間レベルで拡大、現在地域内200ヶ所以上のサイクルピット登録）
- ・JKF3級審判員講習会&救命講習会開催
- ・「ライドライド テレビ番組制作協力（NHK50周年記念番組～全国放送）

③ プロロードレース大会の誘致、開催

- ・全日本自転車競技選手権那須大会誘致開催（2015）
- ・JBCF那須塩原クリテリウム&那須ロードレース誘致開催（2017～2020）
- ・JBCF大田原クリテリウム&矢板片岡ロードレース誘致開催協力（2017～2019）
- ・ツールドとちぎ協力（2017～2020）
- ・地域密着型プロロードレースチーム「那須ブラーゼン」（2012～発足）との連携、支援

【背景】

地域の魅力で、 新たな那須ファンの獲得を。

震災前の平成22年8月、那須地域の観光資源で、まちの魅力を高められるイベントができないか、写真家の友人と那須高原を自転車で走った。その魅力にすっかりはまった。

「これはいける」と直感し、同年9月東京シティサイクリングイベントに自ら参加、体験を通じた検証……

この方たちをぜひ、**那須**に呼びたい！

【ことのはじまり】

地域の魅力で、 新たな那須ファンの獲得を。

発見

自転車は新たな「観光資源！」
「スタジアム」も「箱モノ施設」もいらない。

大自然を背景に“道”さえがあれば実現できる。



那須高原ロングライド開会式風景

Photo:M-WAVE



Photo:M-WAVE

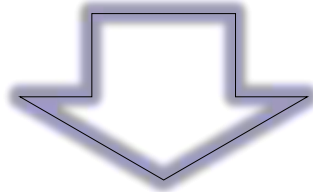


Photo:M-WAVE

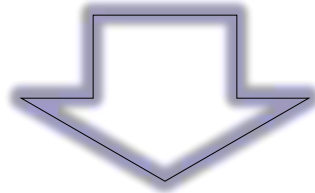


Photo:M-WAVE

【那須高原ロングライド・コンセプト】



観光 × **スポーツ** × **道** = **観光資源**
という考え方。



あるモノ × **視点(工夫)** × **磨く**
+ まち(地域の人)の本気度

磨く = 地域と人を。

【那須高原ロングライド・テーマ】

【地域の魅力】と【地域のあたたかさ】との掛け算による
“那須地域の新しいイベントのカタチを創出する”
サイクリングイベントの「お・も・て・な・し」日本一を目指して



イベントとしての2つの**魅力**を掛け算でコラボすることによって
那須地域の新しいイベントコンテンツを作り出し、サイクリストたち(**観光者**)へ提供する。

NASUKOUGEN LONGRIDE 2018

エントリー数3000名

エントリー開始から24分で定員締切り、日本一エントリーが難しい驚異的な人気度！

地域経済効果はイベントだけで4,400万円(宇都宮大学農学部研究室調査より)

コース試走、家族観光、アフターサイクリング、アフター観光など、那須ファンづくりの醸成

那須高原ロングライド効果で県内外に飛び火、サイクルイベントが盛んに！

全日本自転車競技選手権大会



年1回、日本一を
決める大会！

全日本自転車競技選手権大会



この**道路**に
4万人の集客!

こうなったら、いいね！
僕らの「未来共創」

企画事業案一覧

企画事業	内 容	発 信 情 報	活 性 経 済	ラ ン ド 地 域 づ くり	観 光 地 域	ウ ィ ン バ ン ド
モニター体験 ツアー	地域の観光、自然環境など。地域の魅力ある資源を活用した募集型のモニター体験ツアーの企画、実施。TKCT がサイクリストと地域のハブとなり、コース情報の提供をはじめ、サイクリングを通じて地域交流と体験を支援します。	◎	○	◎	◎	△
ファミリー向け 健康サイクリング ツアー	自転車に乗って、普段とは違うペースで自然を見てみる。栃木産のお米で作ったおにぎりを経木で包んでお弁当として食す。県北地域の自然と食をファミリーで体験。プロロードレースチーム「那須ブラーゼン」がエスコートする、安心&わくわくスペシャルツアーです。	◎	○	◎	◎	△
サイクリング ガイド 養成講座	地域の歴史、文化、観光情報の知識とともにビューポイント、写真撮影スポット、自転車の交通ルールや状況に応じた走り方のレクチャー、メカトラブル、救急対応、サイクリングスケジュールの調整や最善のコースプラン提示に至るまで対応可能なサイクリングガイドを養成する講座です。習得した技術で自転車の旅を支援します。	◎	○	◎	◎	○
サイクリング ガイドツアー	地元のサイクリングガイドによる「おもてなし」サイクリングツアー。訪れる初級から中級サイクリストに対して、集合から解散までエスコートライダーとしてサイクリングのお手伝いをします。	◎	◎	◎	◎	○
サイクルルート 開発設計	魅力的なサイクリングコースの企画開発、設計。さらにナショナルサイクリングコース立案に向けての研究と設計を行います。	◎	◎	○	○	◎
サイクリング MAP 最新情報の登録	コース視察、実走、写真などの素材撮影・収集、コースの書き起こしなどを通じて最新情報のデータ作成～登録、マップ改版までを行います。 * インバウンド対応の5ヶ国語翻訳版発行	◎	◎	○	○	◎

企画事業案一覧

企画事業	内 容	発 信 情 報	活 性 経 済	ラ ン ド 地 域 づ くり	観 光 地 域	ウ ィ ン バ
場・施設・資源 提供支援	地域に眠る潜在的な観光資源の有効活用を推進し、主に資源管理、人材、情報、サービスのマネージメントを行います。 雇用の創出や新しい組織の誕生も期待できます。	○	◎	○	◎	△
民泊・農泊 の研究	サイクルツーリズムと連携した宿泊施設構想の研究・企画の新事業です。旅行形態の変化とニーズを捉え、同時に増加するインバウンド需要を取り込むことが重要です。外国人には、日本ならではの伝統的な体験と農村地域の人々との交流への高い潜在ニーズがあります。	○	◎	◎	○	◎
ワークショップ 魅力発信チーム 育成	自転車による持続可能なまちづくり、地域活性化のためには、地域滞在消費に係る宿泊、飲食、観光、物販などローカルアイデンティティ・地域一体感の醸成などが重要ポイントであり、地元関心層の理解と拡大も必要です。季節、年間を通じての誘客による、従事者の雇用安定も期待できます。	○	○	◎	○	○
地域住民との連携	地域住民を巻き込んだ取り組みとして、地域の魅力ある資源をサイクリストへの「おもてなし」として農林水産品、特産品などの提供を通じて、人とひとを繋ぐ、人と地域を繋ぎ6次産業化も目指します。	○	◎	◎	○	○
ワークライフ インテグレーション・ ウェルネス起点の ビジネスモデル	ワーケーションやウェルネスツーリズム地域の資源を生かしたアウトドアプログラムや休日も充実できる様々なアクティビティが存在する栃木県「那須ロイヤルリゾート」観光地エリアを舞台に地域のステークホルダーと共創、連携し、この地域のユニークな観光資源を主軸とし活用、健康経営に帰するリフレッシュ型「大企業社員向けメンタル支援プログラム」を提案します。	◎	◎	◎	◎	△
ボランティア制度	地域ボランティアの募集と管理、スタッフ派遣の仕組み構築を目指し、地域スポーツイベントへの協力と支援を行います。	○	○	◎	◎	○